

## 評価基準書

別紙2

区分	評価項目	評価の視点	評価得点 (最低水準点)
(1) 実施体制	①人員配置	業務遂行のために適切な人材規模・配置、役割分担となっているか。	10点 <4点>
	②従事者の経歴等	各従事者の主要業務経歴、保有資格は業務を遂行する上で適切であるか。	10点 <4点>
	③業務実績	類似業務で成果・実績を有しており、そのノウハウの有効活用が本業務で見込めるか。	20点 <8点>
	④業務理解度	本業務に必要な法令等の知識を有するほか、国のこども大綱及び本市の既存のこどもに関する個別計画(第2期松山市子ども子育て支援事業計画や松山市子どもの未来応援プラン)の取組等を十分に理解しているか。	20点 <8点>
(2) 提案内容	①的確性	提案内容が業務目的と整合し、明確でわかりやすいか。	30点 <12点>
	②実行性	提案内容を裏付ける根拠が明示され、内容に説得力や実現性、着実性があるか。	30点 <12点>
	③独創性	独自提案の内容について、有効性や成果が期待できるか。	10点 <4点>
	④姿勢	業務に対する強い意欲や熱意、積極性が感じられるか。	10点 <4点>
(3) 価格	①委託料の総額(消費税及び地方消費税を含む。)	60点×(1-見積金額÷提案限度価格) (小数点以下切捨て)	60点
合 計			200点

※評価点欄中の上段は選考委員一人当たりの配点

※評価点欄中の下段< >は選考委員5名の評価点を平均した場合の最低水準点